平成 24 年２月３日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　理　経
代表者名　代表取締役社長　青柳　勝栄
（コード番号　８２２６　東証第二部）
問合せ先　取締役経理部長　長谷川　章詞
（ TEL. 03 －3345 －2153 ）

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の「平成 24 年３月期　第３四半期決算短信」におきまして、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、前連結会計年度において売上高 87 億８千４百万円、営業損失１億７千１百万円、経常損失２億１千４百万円、当期純損失２億５千９百万円を計上しており４期連続の営業損失を計上したため、当社グループには継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しているものと認識し、このような状況から脱却すべく、収益率の向上と経費の削減に努めてまいりました。この結果、当期におきましては、営業利益、経常利益、当期純利益の黒字化が見込まれることから、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況は解消されたと判断し、平成 24 年３月期第３四半期決算短信においては、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

今後におきましても、業績の向上及び企業価値の増大に努めてまいる所存でございます。

以　上